



2023年10月20日

各位

会社名 株式会社 i s p a c e
代表者名 代表取締役 CEO 袴田 武史
(コード番号: 9348 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 野崎 順平
(TEL. 03-6277-6451)

経済産業省「中小企業イノベーション創出推進事業」採択のお知らせ

当社は、下記の通り経済産業省が実施するSBIR制度における「中小企業イノベーション創出推進事業」のテーマA（月面ランダーの開発・運用実証）に、予算額（補助上限）120億円の補助対象事業として採択されましたので、お知らせいたします。

記

1. 中小企業イノベーション創出推進事業

中小企業イノベーション創出推進事業とは、SBIR (Small Business Innovation Research) 制度において、革新的な研究開発を行うスタートアップ等が社会実装に繋げるための大規模技術実証を実施し、我が国におけるスタートアップ等の有する先端技術の社会実装の促進を図ることを目的としています。本補助金の対象となる事業（補助対象事業）は、経済産業省が提示する研究開発課題（テーマ）を解決するために必要な革新的な新技術を有する代表スタートアップ又は当該新技術を有する代表スタートアップの技術を活用したコンソーシアムによる大規模技術実証事業です。本公募のテーマはA～Fの6つがあり、当社はこの内のAに応募し、採択されております。

2. テーマA（月面ランダーの開発・運用実証）

公募テーマの内容	100kg 以上のペイロードを月面輸送するための月面ランダーの開発（設計・製造・組立）、打上げ及び運用（軌道制御、着陸誘導制御）に係る実証を支援する
予算額（補助上限）	120億円
公表日	2023年10月20日

3. 今後の取り組みについて

当社のミッション（ランダーによる月着陸及び月面探査のプロジェクト）は、2023年4月に営利企業として世界初の月面着陸を目指したミッション1に続き、現在2024¹年に打上げを予定しているミッション2の開発を日本の本社主導で、2026年²に打上げを予定しているミッション3の開発を米国子会社主導で進める計画です。その後のミッションについては、

¹ 2023年10月時点の想定

² 2023年10月時点の想定

グローバルな顧客動向を踏まえつつ、日本及び米国の両拠点でのランダー開発を基本軸に、ミッションを実行していく予定です。現在日本の本社主導で開発中のシリーズ1ランダー、米国子会社主導で開発中のAPEX 1.0ランダー（旧：シリーズ2ランダー）の後継機となる、100kg以上のペイロードを月面輸送するための新たなデザインのランダー（仮称：シリーズ3ランダー）の開発（設計・製造・組立）資金の一部として本補助金を充当し、2027年を目途とする月への打上げ及び運用（軌道制御、着陸誘導制御）の実施を日本の本社主導で計画しております。

4. 業績への影響について

本件は、当社の将来的なミッションに関する事項となるため、2024年3月期連結業績予想に与える影響は軽微であると判断しております。本事業の実施期間は、原則として交付決定日から2027年度末までを予定しており、補助金の受領及び計上される時期については、今後当社から実施する交付申請後、経済産業省及び基金設置法人との協議の上、決定予定です。なお、今後の業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上